

## パラグアイ内政・外交報告（3月分）

### 政治情勢

2018年4月作成

#### 1 内政

##### （1）アブド・ベニテス次期大統領候補の議員辞職

1日、アブド・ベニテス与党コロラド党次期大統領候補は、選挙活動に専念するため、上院議員を辞職した。

##### （2）新検察長官の議会承認

8日、議会は、昨年10月に政府が指名していたキニョネス新検察庁長官の人事を承認し、同長官が正式に就任した。同長官は、当国初の女性検察庁長官となった。

##### （3）アファラ副大統領の辞表提出

ア 15日、アファラ副大統領は、次期上院議員選挙に向けた選挙活動に専念するため、議会に辞表を提出した。なお、副大統領が辞職するためには議会の承認が必要であるが、3月31日現在、同副大統領の辞任は承認されていない。

イ カルテス大統領は、アファラ副大統領の後任にプチェタ最高裁判事を推薦する旨公言している。なお、後任の副大統領は議会によって任命される。

##### （4）議員特権剥奪要件の厳格化法案

ア 15日、議員特権剥奪の要件をより厳格化するための法案が議会で承認された。

イ 23日、カルテス大統領は、本法案の一部に対して拒否権を行使し、法案は議会に差し戻された。

##### （5）大統領選挙世論調査

16日にFirst Analisis y Estudios社、20日にICA社、27日にEcodat社の次期大統領選挙に関する世論調査結果がそれぞれ主要各紙に掲載された。いずれの調査でも、アブド・ベニテス与党コロラド党候補が50%以上の支持を得て、次点のアレグレ全国刷新大同盟候補に24～32ポイント差をつけて大きくリードしている。

#### 2 外交

##### （1）ニュージーランド貿易相の訪問

7日、ロイサガ外相は、外交関係25周年を記念して当国を公式訪問したパーカーニュージーランド貿易相と会談した。会談の中で、パーカー貿易相は、ニュージーランドがメルコスールとの自由貿易協定締結交渉開始に関心を有している旨述べた。

##### （2）メルコスール・カナダ自由貿易協定交渉開始

9日、メルコスール4カ国外相とシャンパーニュカナダ国際貿易相がアスンシオンで会合を行い、メルコスール・カナダ自由貿易協定の交渉開始に関する覚書に署名した。

##### （3）IMF専務理事の訪問

13日、カルテス大統領は、当国を訪問したラガルドIMF専務理事と会談した。同専務

理事は、当地滞在中、複数の政府・企業関係者と面会したほか、中央銀行において講演会を行った。

#### (4) ヨルダン王女の訪問

15日、カルテス大統領は、国際対がん連合（UICC）代表として当国を訪問中のDina Miredヨルダン王女と会談した。

#### (5) パラグアイ・露政策協議

22日、露を公式訪問したゴンサレス筆頭外務副大臣は、リャブコフ露外務次官と政策協議を行い、エネルギー、防衛、教育分野での協力、安全保障、貿易、投資、インフラ、物流等について協議がなされた。

### 3 要人往来

#### (1) 来訪

- パーカー ニュージーランド貿易相（外交関係 25 周年）
- シャンパーニュ カナダ国際貿易大臣（メルコスール・カナダ外相会議）
- ラガルド IMF 専務理事（公式訪問）
- Dina Mired ヨルダン王女（公式訪問）

#### (2) 往訪

- レイテ商工相、ドバイ訪問（GBF ラテンアメリカ）
- レイテ商工相、モロッコ訪問（政府・企業関係者との会合）
- レイテ商工相、英国訪問（政府・企業関係者との会合）
- ヒメネス財務相、米 NY 訪問（国債発行にかかる協議）
- マルティネス司法相、コロンビア訪問（イベロアメリカにおける犯罪対策政策会議）
- レイテ商工相、米 NY 訪問（投資誘致）
- ロイサガ外相、チリ訪問（大統領就任式）
- ソサ労働相、スイス寿府、伊訪問（第 332 回 ILO 理事会）
- メディナ農牧相、伯サンパウロ訪問（WEF ラテンアメリカ）
- バイアルディ女性相、米 NY 訪問（国連女性の地位委員会）
- ルゴ上院議長、アゼルバイジャン訪問（バクー・グローバル・フォーラム）
- ヒメネス・ガオナ公共事業相、伯訪問（第 8 回世界水フォーラム）
- ヒメネス財務相、亜メンドサ訪問（IDB 年次総会）